

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ東京]

2016 12

特別版

『Biz Life Style』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡にて55万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイトリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2016 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



百貨店という愉しみ。

大丸と松坂屋は、ともに浮世絵の中で隆盛ぶりが多数描かれている。左は3人の絵師が描いたという「浪花百景」の大丸松屋呉服店(大坂)、右は御存じ歌川広重の「名所江戸百景」のうち「下谷広小路」の現・上野松坂屋。日本の商業史でも特筆されるべき両店が経営統合を果たしたというのは、改めて考えると凄いことだ。

「巨」は数の多さを表し、「質」は商品のことを指す。その名の通り、多種多様な商品を取り扱う百貨店は、業界の売上高が長く景気判断の指標のひとつに位置づけられるなど、社会に深く根ざしてきた。デパートメントストアとしての百貨店は、諸説はあるものの19世紀半ばのパリが発祥とされる。日本では20世紀初頭に導入され、戦後は「信頼」の証へと成長した。贈答品は包み紙にも意味があるという概念は広く庶民にも認知されてきた。だが、近年は地域の人口減少と、郊外型ショッピングセンターやオンラインの通信販売などが台頭してきた。

そんな中で、2007年の「大丸」と「松坂屋」の経営統合は、人々を驚かせた。時流を考えれば不思議なことでもないが、ともに大手でしかも「超老舗」と呼ぶに相応しい名店同士だったため、新たな時代の到来を実感させる出来事となった。日本は、世界を圧倒するほどの長寿企業大國だが、両店はいずれもその代表例。というわけで、少し歴史を学んでみよう。

来年で創業3000年を迎える「義商」と呼ばれた京都の名店

まずは、大丸から見てみよう。歴史の起点は江戸中期の1717年、京都伏見の呉服店「大文字屋」の開業にまで遡る。ほどなく両替商も兼営し、大坂に続く3店目となる1728年出店の名古屋店から屋号を「大丸屋」と改める。

当時は破竹の勢いだったようで、1743年には江戸でも開業。わずか30年ほどの間に5つの大店を構えたという計算になる。正式に「大丸」の店名が使われるようになったのは、デパート形式を採用した1912年の「京都大丸」からだ。特に注目したいのは、280年前の1736年に大丸屋全店で布告

された「先義後利」という経営理念だ。顧客第一の姿勢を徹すれば利益は自ずとついてくるという考え方で、まさに時代を先駆けていたことが分かる。富豪や大商人が焼き討ちに遭った1837年の「大塩平八郎の乱」でも、大丸屋は「義商」として免れたとのこと。私たちも見習いたい商いの精神を、この時代に完成していたというのだから恐れ入る。

何と家康本人の時代にまで遡る尾張名古屋の革命児

名古屋の雄である松坂屋は、大丸以上に歴史が長い。そのルーツを辿れば、何と徳川家康が存命中の1611年に行き着くというのだ。織田信長の家臣を務めた伊藤蘭丸祐道が、名古屋で呉服小間物商の看板を掲げたのが始まりとされている。祐道は、あの大坂夏の陣で豊臣方について戦死し、店も閉店の憂き目に遭ったが、1659年に問屋の事業を再開。徳川家や尾張藩の御用達指定されるなど、その後は順調な発展を遂げたようだ。

「松坂屋」の名が初めて刻まれたのは、1768年に江戸の同名店舗を傘下に収め、「いとう松坂屋」と改称した時のこと。百貨店に業態を転換したのは大丸と同時期の1910年で、以降は「業界初」の試みのオンパレードだ。1918年の制服の導入をはじめ、1924年の銀座店で百貨店初となる土足入場の採用、1929年には上野店で「エレベーターガール」を配置するなど、革新的な経営で名を馳せた。

あの邂逅から、来年で10年。両店の歴史を考えればほんの短い期間でしかないが、現在の大丸松坂屋は大きな発展を遂げ、再び人々を呼び込んでいる。そこで今回は、ビジネスパーソンにとっても身近な「大丸東京店」を例にとり、最新の百貨店の様子を眺めてみよう。



東京駅の「時計の聖地」として。

大丸東京店の時計売場が
大規模なリニューアルを敢行

このページではJR東京駅直結の人氣店「大丸東京店」の最新トレンクをお伝えしよう。同店10階の時計売場が今年11月末にリニューアルオープン。全体の売場面積が1.5倍と拡大し、さらにラジカメ、センサーを深めた洗練のインテリア空間へと生まれ変わった。

ロレックスやカルティエ、オメガ、シチズンなど内外12ブランドのコーナーが新設され、新規ブランドとしてラングミュアやヴァン・クロン・コンスタンティン、ハミルトン、ティン、のブランドを取り揃える。全19ブランドを取り揃えるというラジカメのランドマークと成長を遂げている。各ブランドのコーナーはそれぞれにサービスも拡充。たとえばロレックスなら、新たにオーバーホールなどアフターサービスの相談も受け付ける。ただ購入するだけでなく、より上質なトータルサービスを受けられる。同店の特徴、もちろん、写真のオースターバー、ホテル、デイトジャストをはじめ豊富なバリエーションが取り揃う。

世界最古のミニファクチュールの最新モデルもじっくり観賞

中でも、時計愛好家たちが注目するのが、世界3大高級時計メーカーの一角として認知されている「ヴァン・クロン・コンスタンティン」のコーナーが開設されたことだ。同ブランドは、1755年の創業以来、一度も途切れずに時計製造を続けている世界最古のミニファクチュール。そのクラシカルな時計づくりは職人の技術をストレートに表現するもので、たとえば創業60周年記念に発表された「ハーモニー」コレクションは、ほとんど彫刻のような美観を誇る。

また、今年フルモデルチェンジが行われた「オーヴァーシー」もコレクション

現代の百貨店はここまで凄い。

限られた人だけが入室できる
特別なメンバーズラウンジ

さて、この大丸東京店では、もうひとつご紹介しておきたいものがある。メンバーズラウンジの特別な空間「D'sラウンジ」だ。

出張が多いビジネスパーソンなら、空港に指定のクレジットカードの会員を対象とした専用のラウンジが用意されていることを存じだろ。いわゆる「ステータスの証」としてお馴染みだが、これと似たサービスが百貨店である大丸松坂屋でも展開されているのだ。

まずは写真をご覧ください。D'sラウンジ「キー」の内観だが、大きな窓、高い天井、そしてゆとりあるレイアウトの開放的な空間が心地よい。窓からは銀座や日本橋エリアを望め、何とも優雅な気分を味わえる。また、ここでは銀座や日本橋エリアを望めるラウンジが展開されている。

サービス内容も充実のひとことだ。売場で購入した商品を同ラウンジまで運んでもらい、19時半まで預かってもらえる「ハンズフリー」サービスをはじめ、クロックやフィッティングルームなども完備。携帯電話用の充電器の無料貸し出しや、2時間分の駐車券無料サービス、東京駅八重洲パーキング西駐車場、東駐車場の予約サービス、銀座界隈の高級ホテルを巡らせる多様なサービスが整えられている。

新幹線の発車時刻までの待機に
客先訪問前のチェック時間に

D'sラウンジ「キー」は、入り口で特定のクレジットカードを提示するだけで入室可能。対象となるカードは大丸松坂屋が発行する「お得意様ゴールドカード」だ。お得意様ゴールドカードはD'sラウンジ「キー」を利用できるだけでなく、お得意に買

も見逃せない。極めて厳格な品質規定に基づく第三機関による認定制度「フューチャーシールド」などを搭載するなど従来の品質志向を踏襲しつつ、裏蓋にシースルーバック仕様を採用するなど野心的なチャレンジを盛り込んだことで話題を呼ぶ注目モデルだ。これまでにない装着感を自覚した「ジーフット」システムなど、腕時計の水準をまた段階引き上げるような仕上がりなので、ぜひこの機会に試着してみたい。

同売場では、左の4点をはじめ今年最新の新作がズラリ。各ブランドが展開するレイアウト向けのモデルも豊富に取り揃えているので、このシーンならキフト選びにも最適だ。東京駅の改札からすぐ、仕事の途中にも寄れるアクセスの良さも魅力なのでぜひ覗いてみよう。



ロレックス デイトジャスト 41 Ref:128333 1,210,000円(税別)
ロレックス レディ デイトジャスト 28 Ref:279381RBR 1,860,000円(税別)
ヴァシュロン・コンスタンティン ハーモニー・デュアルタイム 7810S/000R-B141 4,050,000円(税別)
ヴァシュロン・コンスタンティン オーヴァーシーズ 4500V/110A-B128 2,125,000円(税別)

物が楽しめるすべれものだ。東京駅周辺での買い物が多いビジネスパーソンは積極的に同店を活用するのかもしれない。

D'sラウンジ「キー」は、大丸東京店の11階に設けられている。東京駅から直行できるのが利便性が高く、ショッピング時の休憩にはもちろん、新幹線での移動前の時間調整にも便利だ。また、ラウンジ内には商談室も有り、事前予約で利用可能。東京駅直結でこれだけの環境が整う利点は、ビジネスパーソンなら容易に想像いただけるはずだ。

ネットショッピング全盛の現代だが、都心部の百貨店の特別感はいまも健在。このことを実感するラウンジ「大丸松坂屋」のカードホルダーの特権なのでぜひ行使を。



大丸松坂屋お得意様ゴールドカード VISA/MasterCard
D'sラウンジ「キー」には、「大丸松坂屋お得意様ゴールドカード」の提示で入室できる。なお、ごく一部ではあるが代用可能なカードもあるので、詳しくはWEBで。同伴者は1名までOKだ。



My Favorite Life Style

大丸松坂屋お得意様ゴールドカード VISA / MasterCard

一段上のセルフプロデュースに、重要顧客のもてなしに。
アクティブに活動するビジネスパーソンなら、百貨店系クレジットカードは必携。



●安定した収入があり、社会的に信用を有する方 ●日本国内にお住まいの方 ●ご自宅と勤務先に電話連絡が可能な方
※本条件は目安です。審査によりご希望に添えない場合がございます。何卒ご了承くださいませ。※審査の基準及び内容につきましては、お答えいたしかねます。

特別なお客様だけのサービス

・初年度年会費無料 ・初年度ご優待割引率 10% ・駐車場料金の一定時間サービス

※2年目以降の年会費は3,000円+税 ※2年目以降のご優待割引率は、1年間のご利用実績に応じて変わります。 ※駐車場料金の一定時間サービスは一部除外店舗がございます。

「大丸松坂屋」の魅力について、ほんの一部をご紹介してきた。歴史から現在のサービスまで、字ぶほに「日本の百貨店の底力を知る思いがする。そして、百貨店のチカラ」と言えば、これも外せない。前ページでも触れたクレジットカード。ビジネスに使える百貨店系カード。上の写真は、「大丸松坂屋お得意様ゴールドカード」。すでに何枚もお持ちだろうが、百貨店系のクレジットカードは、「銀行系や航空会社系とは別に「持っておきたい」と思わせるだけの魅力を持つ。このカードはその代表例といえることになる。

入会初年度の大丸松坂屋でのお買物優待については、一般商品は10%割引優待、特価品・食品レス・ドリンク・喫茶の利用で1%の割引優待が受けられる。(一部除外品あり)また、専属の担当員が高品質なサービスを提供してくれる点も大きい。たとえば、大丸松坂屋の店舗に向くことなく、ご自宅でも寛ぎながら商品を吟味することさえ可能だ。加えて、ゴールドカードでは、大丸および松坂屋以外のVISA/MasterCard加盟店での利用でもポイントの獲得が可能。ショッピングや外食はもちろん、公共料金や交通定期券代など月々の支払いなどに利用できるのも、確実にポイントを貯められ、貯まったポイントは、大丸松坂屋の店舗で利用できる。一部を除く大丸松坂屋の各店の駐車場が一定時間無料になる点も、移動が多い方には朗報だろう。大丸松坂屋で年間70万円以上(税込)の利用で翌年度のカード年会費(2年目以降3,000円+税)が無料になったり、当日の搭乗券航空券とともに提示するだけで国内空港のラウンジを無料で利用できる。また、旅行傷害保険など各種付帯機能も充実し、さらには会員限定の特別優待など、パランスの取れたサービスが凝縮されている。百貨店が促す「上質な生活」は、意外にビジネスシーンにも通じるものだ。入会はそのハガキから申し込めるので、ぜひご活用を。

Biz Life Style Pick up

大丸松坂屋カード(ゴールド)の申込は、このはがきで

(キリトリ)

郵便はがき

110-8790 030

料金受取人払郵便

上野局 承認

1099

差出有効期間 平成30年7月 31日まで

東京都台東区上野3-29-5 パークプレイスビルB1F

株式会社大丸松坂屋百貨店
首都圏 お得意様営業部 新規開拓担当 行



のりしろ

◎詳しい資料と入会申込書をご希望の方は、以下にご記入いただき、貼り合わせて、ご投函ください。

フリガナ
お名前

生年月日 大正・昭和・平成 年 月 日 性別 男性・女性

ご自宅住所 〒

電話番号 (固定) () () - () () - () ()
(携帯) () () () - () () () ()

e-mail (谷折り)

ご職業 1.□会社役員の方 2.□会社員の方 3.□公務員の方
4.□医師・弁護士・公認会計士・司法書士・税理士・一級建築士・大学教授の方
5.□自営業・自由業の方 6.□その他

お勤め先
役職

年収を お聞かせください 1.□1,000万円～1,500万円未満 2.□1,500万円～2,000万円未満
3.□2,000万円～2,500万円未満 4.□2,500万円以上

主なご利用店舗を一つお選びください (複数店チェックは不可)

大丸	<input type="checkbox"/> 心齋橋	<input type="checkbox"/> 東京	<input type="checkbox"/> 京都
	<input type="checkbox"/> 神戸	<input type="checkbox"/> 梅田	<input type="checkbox"/> 札幌
松坂屋	<input type="checkbox"/> 名古屋	<input type="checkbox"/> 高槻	
	<input type="checkbox"/> 静岡	<input type="checkbox"/> 上野	

※ご記入いただいた個人情報は大丸松坂屋ゴールドカードご入会のご案内のみに利用させていただきます。
※お取引、およびカードの発行には審査がございます。審査の結果、ご入会いただけない場合がございます。

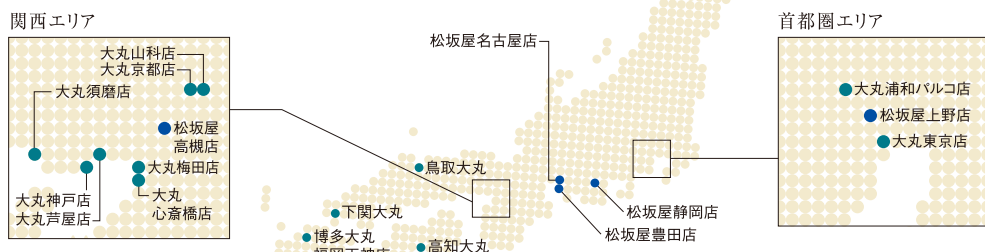
のりしろ

Biz Life Style Pick up

大都市圏への出張時にも心強い存在
全国の大丸&松坂屋の店舗リスト

大丸
心齋橋店、梅田店、京都店、神戸店、東京店、札幌店、浦和パルコ店、山科店、須磨店、芦屋店、博多大丸福岡天神店、下関大丸、鳥取大丸、高知大丸

松坂屋
名古屋店、豊田店、上野店、静岡店、高槻店



※博多大丸 福岡天神店でのお買物は、100円(税別)につき1ポイントをお付けします。
※鳥取大丸でのお買物は、100円(税込)につき1ポイントをお付けします。



【お問い合わせ先】 株式会社 大丸松坂屋百貨店 お得意様営業部 新規開拓担当
東京都台東区上野3-29-5 専用フリーダイヤル:0120-065-811 Email: gaishou02@jfr.co.jp
受付時間:10:00～18:00 日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/4)は休業
※大丸松坂屋の各店舗へのお問い合わせは、ご遠慮ください。